

## AED の使い方 (アナウンスに従って使用して下さい)

AED は音声や画像で指示を出してくれるので、その指示に従って行動します

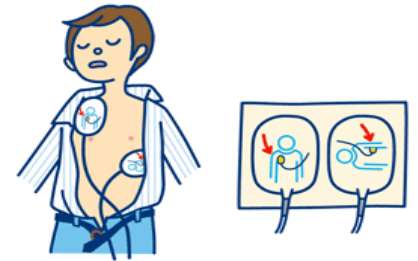
### スイッチ ON

1. AED が到着したらすぐに電源を入れます。機種によっては、AED のフタをあけると自動で電源が入るものもあります。



### パッドを貼る

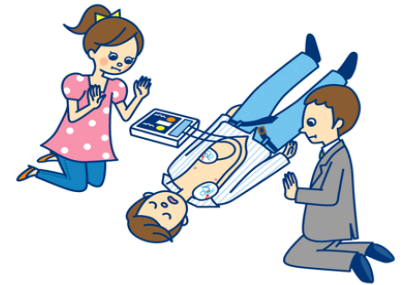
2. 倒れている人の衣服を取り除き胸をはだけます。AED のケースに入っている電極パッドの 1 枚を胸の右上に、もう 1 枚を胸の左下の素肌に直接貼り付けます。電極パッドを貼る間もできるだけ胸骨圧迫を続けます。



### 安全確認をして除細動ボタンを ON

3. 「離れてください。心電図の解析中です」との音声メッセージとともに、AED が自動的に解析を始めます。

4. 電気ショックが必要な場合は「ショックが必要です」と音声でその必要性を教えてください。周囲の人が倒れている人に触れていないことを確認して、ショックボタンを押します。



### 胸骨圧迫再開

5. 電気ショックの後は直ちに胸骨圧迫を再開します。AED の指示に従い、約 2 分おきに心肺蘇生と AED の手順を繰り返します。

注意: AED のパッドは救急隊が到着するまで貼ったままにしておいて下さい。また AED の電源も切らないで下さい。



## 大事なこと! もし、AED が“電気ショックは不要です”って言ったら??

心停止には、電気ショックの適応となる「心室細動」と呼ばれる心臓のけいれん(こまかくふるえている状態)によるものと、適応でないものがあります。AEDはこの電気ショックの適応の有無を自動的に判断してくれます。電気ショックが必要でない場合、「電気ショックは不要です」と指示をしてきます。

**「電気ショックは不要です」=「心臓が動いている！回復した！」  
ではありません。**

AEDが「電気ショックは不要です」と指示してきた時、倒れている人に反応がなかったら、必ず胸骨圧迫を行ってください。

